

## 審査の結果の要旨

氏名 濱田 愛

我が国の都市部には近代以前にルーツを有する小規模な空間基盤による職住混合空間（以下、都市部職住混合空間）が実態として継承・生成されている。これらの都市部職住混合空間は昨今更新の時期を迎えている。本論文は都市部の地域産業空間構造の変容を受け止めてきたストックとして都市部職住混合空間を再定義することを念頭に置き、近代以前にルーツを有する東京都区部の住・商・工混合地域において、地区（District）スケールおよび建築（Building）スケールの都市部職住混合空間の実態を把握すること、同対象地における脱工業化以降の地域産業空間構造の変容を把握し、産業構造の転換を受け止めたストックとして都市部職住併存型住宅を位置付けることを目的としている。

本論文は、全6章並びに補論で構成されている。

序章では、研究の背景、目的、視点が提示されている。ここで都市部職住混合空間を紐解く視点として、1 指標に基づく混合地域の地理的立地論、2 「住」：住環境・地域活動・人口流動、3 「職」：地域産業空間構造、4 職住併存型住宅が提示されている。ここで、「地域産業空間構造」は、「産業部門（業種）」の機能・取引のネットワークシステムとしての「産業構造」に、一定の地域内における空間的な展開まで含めた概念として定義されている。

第1章では、序章で提示された4つの視点に基づいて、既往研究における議論とその到達点を整理している。その結果、本論文を、東京都区部における住・商・工コンプレックスエリアを対象に、地域産業空間構造の変容を明らかにした上で、職住併存型住宅及び地区スケールにおける職住混在空間についての地域産業空間構造との関係性を考察するものであると位置づけている。

第2章では、東京都区部における住・商・工混合地域の同定と職住併存型住宅の集積に影響する地域産業の抽出を目的に、東京都土地利用現況調査をベー

スとして、職住併存型住宅に関して、その基礎的な属性と 1 章で示した視点 1～3 および都市計画に関して、それぞれの観点に基づく分析を実施している。その結果、「なめし革・同製品・毛皮製造業」が東京都区部で最も多く集積し、住・商・工の複合エリアである台東区北部及び当該エリアに集積する皮革関連産業が、地域産業空間構造及び職住併存型住宅の実態調査に関するケーススタディの対象として抽出された。

第 3 章では、近世より伝統的に職住混在空間が維持・形成されてきた都市部の小規模地場産業集積地域である台東区北部皮革関連産業集積地に着目し、1970 年代当時にエリア内に形成されていた地域産業空間構造の復元、並びに資料が少ない現代（2016 年）における皮革関連産業事業所の基礎データの作成を行い、それら 2 時点のデータの比較により脱工業化に伴う事業所の構成並びに立地の変化の実態を産業構造の視点から捉え、台東区北部の地域空間構造の変容を明らかにしている。事業所数のみでは表面化しない細やかな業種の変化や立地移動を繰り返すことで産業集積地としての実態が捉えられた。

第 4 章では、台東区北部皮革関連産業事業所に着目し、形成されている職住併存型住宅の実態調査から建築スケールの職住混在空間の特性の把握と、職住併存型住宅の地域内における立地の展開から地区スケールの職住混在空間特性を把握し、それらの結果を地域産業空間構造の観点から分析することでその関係性を考察し対象地における地域産業空間構造から見た都市部職住混合空間に関する示唆を得ることを目的とした分析結果を明らかにしている。職住併存型住宅の個別更新に伴ってまち並みを変容する可能性とともに、地域産業空間構造に応じて異なる混在地域が形成されていることが示された。

第 5 章では、序章から第 4 章までの議論を踏まえて、小規模性を保ちながら高度化して更新される職住併存型住宅は、地場産業や地域コミュニティの観点から、流動の激しい都市部において変容を受容しつつ地域の持続性や固有性を担保する重要な空間ストックであると結論づけている。

なお、補論では、小規模な住工混在市街地における整備手法としての位置づけがある特別工業地区並びに住工共生を目指す地区計画に関して、東京都区部における計画策定状況をレビューし、事例の抽出並びに各計画の規制内容に関する調査結果が分析されている。

以上のように、本論文は、地域産業空間構造という独自の概念を設定するこ

とで、東京都区部の職住混合空間の実態、とりわけ、高度成長期を経た現在までの変容を地区スケールから建築スケールを横断するかたちで、既往の研究よりも高い精度で明らかにしており、今後の我が国における市街地更新のあり方に大きな示唆を与える優れた論文として高く評価することができる。

よって本論文は博士（工学）の学位請求論文として合格と認められる。